

湯浅年子生誕100年記念企画

『21世紀を担う若者たちへのメッセージ』

— 湯浅年子から若い世代へ —

遠い外国で研究の道を切り開いた力
フランス、ドイツにおける激しい戦禍の下での命がけの研究活動

湯浅年子の真摯で強烈な生き方、そして科学への激しい情熱は、今もなお私たちの心を強く揺さぶります。
また彼女は研究のかたわら、美しいスケッチや詩歌を数多く残しました。

湯浅年子生誕100年にあたる今年2009年、
後に続く日本人として、湯浅年子の人生に迫ってみませんか。

◆プログラム◆

第1部: 湯浅年子に迫れ!

- ・湯浅年子のスケッチを通して彼女の生涯をたどる(スライド上映)
- ・湯浅年子はどのような研究をしていたのか?

第2部: 湯浅年子に続け!

- ・現在女性研究者として活躍されているお茶大の卒業生の方にお話を伺います。
洪江美さん(仏オルセー線形加速器研究所終身研究員、専門:素粒子理論)
佐々木成江さん(名古屋大学特任准教授、専門:生殖分子情報学)

* 湯浅年子に関する貴重な資料、パネル展示も同時に行います(13:00-)

* イベント終了後、懇親会を行います
(18:00-20:00 人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟6階ラウンジにて)

湯浅年子(1909-1980)

日本人女性初の国際的物理学者。
原子核実験の分野で研究に取り組み多くの業績を上げると共に、
日仏の学術文化の交流に大きく貢献した。
また、日本における女性教育の発展にも大いに関わっている。
人生の大半をフランスでの研究活動に費やした。
晩年は、原子核実験における日本とフランスの公的な
共同研究の実施に尽力し、臨終の間際まで続いた奮闘の末、
その実現を叶えた。



日時: 2009年11月8日(日)
14:00-17:30 (開場13:00)

場所: お茶の水女子大学
人間文化創成科学研究科・
全学共用研究棟6階大会議室

主催: 湯浅年子生誕100年記念企画実行委員会
後援: お茶の水女子大学理学部、
お茶の水女子大学理学部物理学教室
お茶の水女子大学ジェンダー研究センター

お問い合わせ先: toshiko.yuasa@gmail.com

アクセス(キャンパスマップ)



たつのおとし子withブンこうき君